



平成27年11月20日(金) 第299号



～青森県・つがる市・鶴田町と合同で実施～

## 岩木川洪水危機管理演習

11月16日(月)、大規模災害発生時に、判断・行動を迅速かつ的確に行うために、岩木川において大規模な洪水被害が発生したことを想定した「ロールプレイング方式」による模擬演習を、青森県・つがる市・鶴田町と合同で実施しました。

「ロールプレイング方式」の演習とは、災害対策本部の運営について効果的に訓練するための机上訓練のひとつであり、大規模災害を想定した被害想定及び演習シナリオに基づき、訓練を運営する側(指揮部)と受ける側(演習部)に分かれ実施するものです。



▲▲▲ 演習の様子 ▼▼▼



演習は当事務所内にて行われ、演習部には被害想定・演習シナリオを知らせず訓練を進め、指揮部から付与される各関係機関からの情報を収集・対応することで、災害発生時における一連の動きについて確認しながらの演習となりました。

今回の演習によって体制の再確認、水文・気象・被害などの情報の収集・伝達及び共有方法や、国と自治体間・自治体相互の連携について、改めて確認する機会となり、今後の洪水対応に役立てて行ければと思っています。

**がんばろう！東北**